

【内 容】 縦割りグループでの長なわ練習

## 1 「活動内容」



1年生から6年生までの、縦割りグループで、8の字跳びをする。大会に向けて週2回程度の練習に取り組んでいる。

8の字跳びをすることができない1年生は、走り抜けても回数に入れる。3分間を2回跳び、その合計で競う。

## 2 児童・生徒（保護者）の反応

- アンケートの結果や校内検定（進級表）などの数的なデータがあれば望ましい。なければ観察記録でもよい。
- 第1回目の練習後に、6年生を中心にチームのめあてをきめた。
- 6年生が1、2年生に跳び方のコツやなわに入るタイミングを教えている様子は、見ていて微笑ましい。

## 3 成果と課題

- 休み時間に長なわの練習をする児童が多くなった。
- 跳べなかった1、2年生が跳べるようになったときには、チーム全員で大喜びをした。
- 励まし合って練習したので、チーム内はもちろん異学年間でも親しくなることができた。
- 2回の合計が、300回以上の高得点を出すチームがいれば、100回程度のチームもいて、チームによって差が大きかった。